NEWSLETTER

報道関係各位

2025年2月12日
株式会社LIXIL

LIXILの「PVロールスクリーンシステム」が令和7年度新エネ大賞にて「新エネルギー財団会長賞」を受賞

株式会社LIXIL（以下LIXIL）は、室内側から窓に設置するロールスクリーン状の太陽光発電設備「PVロールスクリーンシステム」が、一般財団法人新エネルギー財団が主催する令和7年度「新エネ大賞」（後援：経済産業省）の商品・サービス部門において「新エネルギー財団会長賞」を受賞したことをお知らせします。
受賞WEBページ：https://www.nef.or.jp/award/winner/r07/b_03.html

「新エネ大賞」は、一般財団法人新エネルギー財団が主催する、新エネルギー等に係る機器の開発、設備等の導入、普及啓発および地域に根ざした導入の取組みを広く公募し、特に優れたものを表彰する制度です。

「PVロールスクリーンシステム」は、窓の室内側に設置するだけで発電と省エネを同時に実現する、ロールスクリーン一体型の太陽光発電設備（BIPV）です。薄膜系太陽電池の軽量・柔軟な特性を活かし、既存建物への容易な後付けを前提に開発されました。窓とスクリーンの間に空気層を作ることで断熱性能を向上させ、冬場の暖房負荷低減にも寄与するなど、創エネと省エネの両立により建物の環境性能を高めます。

今回の受賞では、室内設置により薄膜系太陽電池の寿命課題を克服した先進的な開発手法や、遮光・遮熱機能を通じてZEB等の要件を満たす設計が高く評価されました。また、用途をモバイル端末の充電等に絞り込み、発電した電力を直流のまま活用する仕組みは、日常の利便性のみならず、災害時のレジリエンス性の観点からも極めて優れた取り組みであると認められました。

■ 受賞者コメント
LIXIL Housing Technology 商品本部 技術研究所 フェロー 石井久史のコメント

この度は、栄誉ある「新エネルギー財団会長賞」を頂き、誠にありがとうございます。私共が開発した商品が、皆様から評価されたことは大変喜ばしいことであると思っております。この場をお借りして、ご協力頂きました関係各位に感謝申し上げます。さて、私共は、BIPVを業界に先駆けて提供して参りましたが、BIPVには現時点で幾つかの課題があり、その課題解決までの間、BIPVの導入が進まないことを危惧しておりました。そこで、実効性の高い商品をタイムリーに提供することに注力し、窓まわりで今やるべきことの一提案として本商品を開発※1しました。日本発の「PVロールスクリーンシステム」は、世界初※2のシステムであり、既に国内で実装されています。将来的には世界中の窓を創エネ省エネ装置へと進化させ、カーボンニュートラルの実現に貢献するとともに、災害時対応にも役立てられればと考えております。

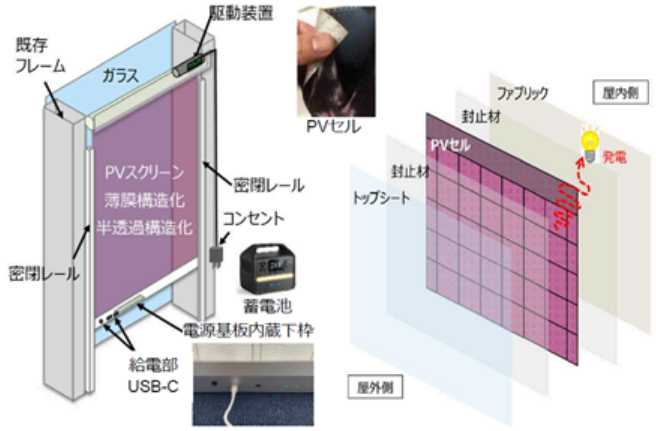
LIIXLは今後も、イノベーションの創発により、新たな暮らしの可能性を広げ、持続可能で豊かな未来の暮らしを創造してまいります。

＜参考資料＞
■「PVロールスクリーンシステム」特長
「PVロールスクリーンシステム」は、配線レスで発電や給電機能（USB Type C《15W - 60W対応》), DCジャック）などを兼ね備えているほか、窓の室内側から容易に後付け（設置）できるロールスクリーン状の太陽光発電設備です。高い施工性やメンテナンス性を持ちながら、視界の自由度とプライバシーの両立、デザイン性に配慮しています。また、夏場は独自構造採用により、日差しを遮ることで隙間からの眩しさや暑さを軽減し、冬場は断熱性が約2倍に向上※3するなど、窓まわり全体の価値向上を実現しています。「PVロールスクリーンシステム」1枚あたり最大スマホ9台、またはPC3台分を1日で発電可能で※4、日常使いのほか災害時のレジリエンス強化にも貢献します。

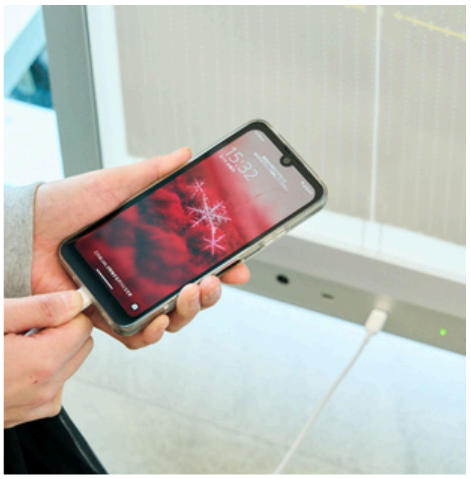
※1 NEDO助成事業（JPNP20015）の支援を受けています。
※2 ステラアソシエ株式会社調べ。全世界の太陽光設備がある屋内遮光商品を対象に調査した結果。
※3 既存の単板ガラスにPVロールスクリーンシステムを後付けした場合
※4 実測値（千葉市、南向き、屋内側垂直面設置、3月における1日あたりの平均値）から最大値を試算、季節や設置環境及び機器により変動します。

●概要図

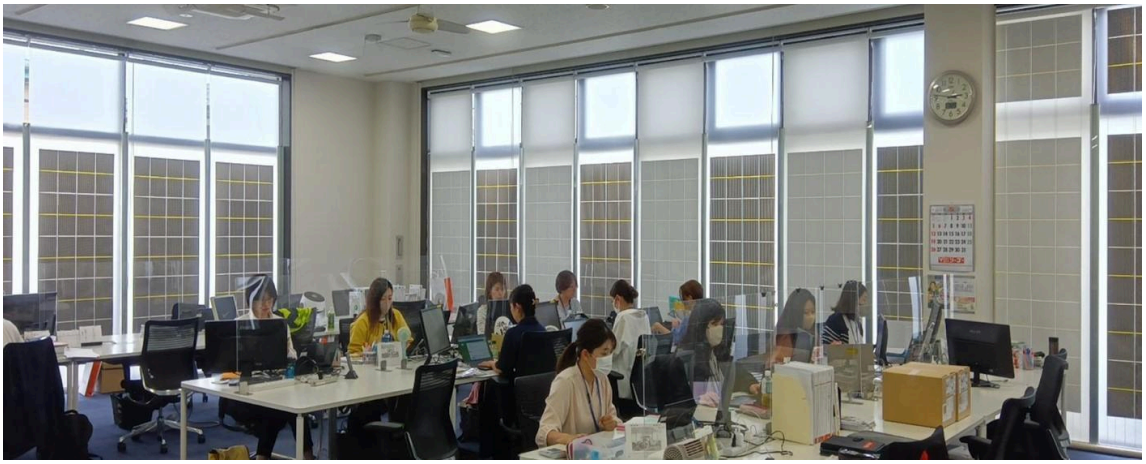
※PVセルには薄膜シリコンを使用しています。



PVロールスクリーンシステム概略　　PVモジュール部構成



●PVロールスクリーンシステム施工例



LIXIL千葉支社、LIXILトータルサービス千葉支店

LIXIL久居工場（三重県）

「PVロールスクリーンシステム」に関する詳細情報はこちら

令和7年度 新エネ大賞
新エネルギー財団会長賞
「屋内設置型太陽光発電設備 PVロールスクリーンシステムの開発と実装」に関する詳細情報は
こちら

About LIXIL
LIXILは、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEMをはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約53,000人の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開するLIXILは、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。
株式会社LIXIL（証券コード: 5938）は、2025年3月期に1兆5,047億円の連結売上高を計上しています。
LIXILグローバルサイト：https://www.lixil.com/jp/

発行元
株式会社LIXIL（http://www.lixil.com/jp）
本社：東京都品川区西品川一丁目1番1号大崎ガーデンタワー24F
※このリリースは、LIXIL Newsroom（https://newsroom.lixil.com/ja/）でも発表しています。